「自立」「共生」「貢献」

福生市立福生第一中学校

一中だより

福生市熊川８４５
電　話　042（551）0321
ＦＡＸ　042（530）7447

10月号
令和８年９月30日

福生一中ホームページ　NEW→ https://fussa-1j.hs.fussa.school/
学校の日々の様子をブログにて紹介しています。

温かさに気付ける心と一歩踏み出す力を磨く

統括校長　金子　敏治



正門花壇（５月）



玄関受付（９月）

正門の花壇や受付の生け花を見ながら、ふと立ち止まり、それを創ってくださった方々の思いを考えることがあります。「どのような思いで活けてくださったのだろうか。」これらは、係として分担があるわけではなく、気付いた方がそっと行ってくださっているものです。きっと、自分が美しい花を見てうれしくなるように、「誰かに喜んでもらいたい、訪れる人に気持ちよくすごしてもらいたい」といった思いから行動してくださっているのではないでしょうか。その思いは、花を見て心が和んだり、温かな気持ちになったりする人へとつながっていきます。このような心遣いに触れるたびに、学校は教職員だけでなく、保護者や地域の方々に支えられ、成り立っているのだと実感し、感謝の気持ちが深まります。だからこそ、支えられるだけでなく、相手の立場に立って考え、相手が喜ぶことや助かることを想像し、その思いを行動に移す気配りを大切にしていきたいと思います。普段の生活の中でも、ゴミを拾う、椅子を整える、使った場所をきれいにする、困っている人に声をかけるなど、特別なことでなくてもできることはたくさんあります。こうした一つ一つの小さな行動が、誰かの安心や笑顔につながっていきます。そして、誰かのために行動することは、相手を幸せにするだけではなく、自分自身の喜びや自信にもつながります。さらに、そこで得られた経験や周囲からの温かな反応が、次もやってみようという新たな一歩を踏み出す力になります。

さて、２学期が始まり１か月が経ちましたが、学校生活の中でもいくつかの新しい変化がありました。校舎の空調工事が終了し、各教室に個別空調が整備されました。生徒たちが、より快適な環境で学習できるようになったことをうれしく思います。また、水泳の授業は外部委託となり、習熟度別の指導を実施しています。一人一人の泳力に応じた学習ができ、生徒たちからも満足の声が聞かれます。プールへの移動や給食の準備など限られた時間の中で、仲間同士が声を掛け、助け合う姿も見られます。



これからも周囲の温かさに気付ける心と、「自分にできることは何だろう」と考えながら一歩踏み出す力を大切にし、磨いていきたいと思います。